

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成27年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(6/13)

	評価区分(※)	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
先導的な地域医療の活性化(ライフイノベーション)総合特区(徳島県)	正	3.9	4.5 <u>進捗度</u> ・医師不足対策の推進 100% ・糖尿病対策の推進 108% ・外国人宿泊者数 115%	3.9 <u>規制の特例等</u> ・「総合メディカルゾーン本部」内を単一の病院とみなした制度・法令上の取扱い <u>財政支援等</u> ・寄附講座設置事業 ・地域活性化総合特区支援利子補給金 3件等 <u>地域独自の取組</u> ・とくしま経済飛躍ファンドによる研究開発支援 等	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・医師不足対策としての医学部寄附講座設置や修学資金貸与に関しては、地域医療人材育成の観点から順調に進展していると評価できるが、糖尿病対策は実質的な成果が乏しい。 ・今後は、医師の地域偏在・診療科偏在の解決と糖尿病死亡率の改善との結合をより強化する戦略の導入等により、本来の目標である糖尿病患者数削減を期待する。 ・医師の地域偏在・診療科偏在の解決と地域医療の拡充について、施策の効果がわかるような指標の検討が望まれる。 ・医学部寄附講座設置や修学資金貸与の医師不足対策としての効果、糖尿病対策が実際の臨床にどのような影響を与えたか、外国人宿泊者数は増えているが医療ツーリズムにつながっているのかなど、これらの施策の成果が判断できる評価指標を設定する必要がある。

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)